

## 2023年度 基本方針

総務委員会 委員長

氏名 山之上 政広

青年会議所は単年度制度を用いて、活動・運動を行ってきましたが、会員の限りある時間では所属委員会の役割だけで精一杯となり、他の委員会と連携が図れず、組織の存在感を地域に周知できていない現状があります。霧島青年会議所が組織としての力を発揮し、地域に強い存在感を示すには、各委員会同士が団結力を高め、組織基盤をより強化し、円滑な委員会活動を行い、力強い活動・運動を地域社会に効果的に発信する必要があります。

まずは、各委員会が団結力を高めるために、委員長が活動内容や情報を共有しながら意見交換を行える場を定期的につくり、他委員会の状況をお互いが確認し、例会や事業を行う際にバックアップできる環境を構築することでより強固な協力体制ができます。そして、組織基盤をより強化するために、最大意思決定の場である総会で全会員が一堂に集い決議を行い、組織の方向性を確認し、JC活動を主体的かつ能動的に実行することで会員一人ひとりが組織の一員としての自覚と覚悟をもった人財となります。さらに、各委員会が円滑な活動を行うために、ファシリテーションスキルの向上を図るマニュアルを作成し、その上で理事会の上程資料を総務委員会にて事前に精査を行い、会議の質をより上げることで効率の良い組織運営ができます。また、霧島青年会議所の活動・運動を広く効果的に発信するために、各委員会の活動情報を共有し、開催日時や内容の告知に限らず、事業当日までの作業内容や状況などこまめにSNS等で発信し、認知度の向上や事業の集客に結びつけ、より多くの方に周知することで今まで以上に地域社会とのつながりを広げます。

霧島青年会議所の委員会同士がより強固な協力体制を構築し、会員が自覚と覚悟をもった人財となり、会議の質を上げ効率の良い組織運営を行い、今まで以上に地域社会とのつながりを広げて効果的に発信していくことで、個々が連携する組織になると確信致します。